



マヤ暦とは?

紀元前3000年頃から紀元後1500年頃まで、マヤ文明が栄えていました。

マヤ文明では20種類近くの暦を使い分けていました。

通常一般にマヤ暦と言えば、祭事に利用された1年が260日の神聖暦。

別名ツォルキン暦のことを指します。



KINとは?

I~260まであり、カレンダーの日にちを表します。 と、同時に個人の星座を表します。

KINは以下の3つで構成されています。

- 1.太陽の紋章
- 2. ウェイブスペクトル (潜在の紋章)
- 3. 銀河の音

※紋章は20種類、銀河の音は1~13



特殊KIN

・黒KINエネルギーが強い、振り幅が大きい、周りを巻き込む

・極性KIN 極めたことが世に広がる

・絶対拡張KIN 良くも悪くも拡張拡大するパワーがある



KINの捉え方

【暦として】 宇宙の流れのバイオリズムを知ったり、確認をする。

【個人】 自分の特徴を知り、認め、表現する。

※注意として書かれていることは 最低限気をつければOK



色の特徴

- ·赤(起) 本能、直感、情熱
- ・白(承) スピ、共感、癒し
- ・青(転) 冷静沈着、コミュニケーション
- ・黄(結)まとめる、好奇心旺盛



向いている職種

- · 0系 調整役(TOP)
- ・I系 チャレンジャー(TOP)
- ·2系 潤滑油(総務)
- · 3系 財運 (会計)
- ・4系 展開させる(企画・専門職)



関係性

- ・ガイドKIN 導き、ガイド、気にかけてくれる(太陽の紋章のみ)
- ・類似KIN 共感できる、横並びの関係
- ・反対KIN 背中合わせ、学びの対象、見識を広げてくれる
- ・神秘KIN 向かい合った関係、過去世での繋がり、カルマの場合も



特別な日

- ・自分のKINの日 一番自分のエネルギーが強い日(誕生日)
- ・絶対反対KINの日 普段より変化を感じやすい日
- ・鏡の向こう側のKINの日 潜在的な願いが叶いやすい日